



校長室だより

令和5年9月15日

「夢解き放つ」文化祭!

9月14日(木)
に開催した文化祭。

夏休み前から、
舞台発表・展示
表の有志を募り、夏
休み明けの舞台オ
ーディションでは、



緊張しながらもこの行事で自分らしさを表現しようと努力する有志の姿がありました。各クラスでは、工夫を凝らしたデザインの学級旗制作が始まり、クラスごとの団結の思いを込めた仕上がりとなりました。1年生で取り組んだ「SDGsちぎり絵アート」、2年生の「偉人スタンドグラス」は、実に細かい作業がほどこされていて、作成中の苦労がうかがえました。今年の舞台発表は、体育館で生徒全員、そして保護者がパイプ椅子に座って肩を並べて過ごす貴重な時間となりました。3年生の劇「松山城物語」は、演じる人・小道具・大道具・効果音のすべてにおいて、クオリティーが高く、まさに「全員」で創り上げた素晴らしいものでした。吹奏楽部の心躍る演奏、読書部の「心がほっこりする」読み聞かせ、有志によるピアノ・バイオリンで奏でられる美しい音色、息のぴったり合った「きれ」のよいダンス、人間心理の奥底に迫る劇、「オノマトペ」を活かした読み聞かせ、いずれも本当に見事な発表でした。部活動、そして有志の展示作品は、美術部・茶道華道部・読書部の日頃の熱心な活動内容と、作品作りに向き合う「真剣さ」があるまま伝わってくる力作ぞろいでした。舞台も展示も創作者の「思い描く夢」が伝わる発表でした。全体の係としてパンフレットの作成や文化祭当日の進行を中心に力を尽くしてくれた文化委員の皆さん、本当にご苦労さまでした。

秋分(しゅうぶん) 今年は9月23日~10月7日

「秋分」とは、春分と同じく昼夜の長さが同じになる日のこと。豊作を祝い、感謝を捧げ、田の神様をまつる儀式も行われます。草むらで鳴く虫の声が聞こえたり、学校に行こうと家を出た時の空気が、猛暑であったひと月前とは違うと感じたりすることはありませんか?最近、エアコンのおかげでどの季節も過ごしやすく、変化を感じにくくなっていますが、それぞれの季節の良さや移り変わる様子を体の感覚で感じるができること、心も豊かになるような気がします。

昔から日本人は、木や葉っぱの色、花の香り、虫の声などを敏感に受け止め、歌や詩、絵、俳句などに表して楽しむことができました。今から1000年以上前、聴覚でささやかに感じられた秋の訪れは、「秋来ぬと 目にはさやかに 見えねども 風の音にぞ 驚かれぬる」(秋が来た、とはっきり目に見えたわけではないが、夏とは違う風を感じて驚いた)という和歌に「紙と筆」でつづられていました。残暑厳しい中ですが、皆さんもぜひ小さい秋を見つけてみてください。

保護者の皆さまへ

平素は本校教育にご支援・ご理解を賜り、誠にありがとうございます。

昨日開催した文化祭では、残暑厳しい中、多くの皆様にご観覧いただきありがとうございました。

この行事を通して、失敗を恐れずに挑戦することの意義を多くの生徒が学んでくれたことと思います。10月の体育大会に向けて、引き続き、ご家庭でもお子様への励ましをいただけますと幸いです。どうぞ、よろしくお願いいたします。

